

# スポーツ科学科 (昼間部 2年制)

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		講義概要
						前 期	後 期	前 期	後 期	
基礎分野	科学的思考 コンピュータ演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ Computer Usage PracticeⅠ・Ⅱ・Ⅲ	必修	演習	3	90	30	30	30		コンピュータの基礎的理解と操作をもとに、文書作成や情報処理、更にはブラウザに関する技能を習得する。
	職業の総合学習 滋慶選択科目(J選)Ⅰ・Ⅱ Workshop Course of JIKEIⅠ・Ⅱ	必修	講義 演習	3	60	30	30			本校とグループ校で開講する選択授業科目の中から興味にあわせて自由に選択し、受講できる選択授業システム。
	総合(社会人基礎力)演習 Fundamental Human Skill	必修	演習	8	120	30	30	30	30	“職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていくために必要な基礎的な力”を多角的な知見から学習する。
	卒業研究(ゼミ)Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ Graduation ThesisⅠ・Ⅱ・Ⅲ	必修	演習	5	150		30	60	60	自らがテーマを選定し、情報の収集から結果の検証、考察までを体系だてて習得していく。
	トレーナー概論 Introduction to Trainer	必修	講義	2	30	30				スポーツトレーナーを目指すにあたって制度、役割、組織の運営と管理、倫理を学び、心構えを形成する。
	国際トレーナー論 Study Tour Abroad	必修	講義	2	30				30	海外研修を通じて国際的な視野からのトレーナーに関する技能習得や職業観について考える。
専門基礎分野	人体の構造と機能 解剖生理学Ⅰ・Ⅱ Human AnatomyⅠ・Ⅱ	必修	講義	4	60		30	30		人体の構造や生理学的な仕組みを学習し、生命の営みを理解する。生体の恒常性を考える。
	機能解剖学Ⅰ・Ⅱ Kinesiology/BiomechanicsⅠ・Ⅱ	必修	講義	4	60	30	30			人体を機能的側面から捉え、骨・関節・筋に関しての働きについて理解する。
	運動生理学Ⅰ・Ⅱ Exercise PhysiologyⅠ・Ⅱ	必修	講義	4	60	30	30			運動をすることによって起こる体の変化や適応状態についての基礎的な知識を学ぶ。
	体力科学/運動プログラム Program Design of Exercise	必修	演習	4	60	60				運動をすることによって起こる体の変化や適応状態についての基礎的な知識をもとに、実験を通じ生体反応を計測し運動処方立案する。
	健康づくりと運動プログラム スポーツ栄養学Ⅰ・Ⅱ NutritionⅠ・Ⅱ	必修	講義	4	60	30	30			スポーツ選手として知っておきたい食事と栄養の基本、および一般人の健康維持増進のための食事や運動への取り組み方を学ぶ。
	健康づくりと運動プログラム スポーツ指導論 Professional Development and Responsibilities	必修	講義	2	30		30			スポーツ技術向上のための指導のみならず、健康増進や体力向上のためのスポーツ指導法について学ぶ。
	健康づくりと運動プログラム 健康管理概論 Health Care Administration	必修	講義	2	30	30				健康づくりや疾病予防の基礎的な知識や考え方を理解し、各年代層に応じた健康指導を学ぶ。
	健康づくりと運動プログラム スポーツ社会学 Medical Ethics and Legal Issues	必修	講義	2	30	30				スポーツと社会のかかわりや、文化としてのスポーツ指導およびその諸問題について学ぶ。またスポーツ行政について学ぶ。
	健康づくりと運動プログラム スポーツ心理学 Psychology for Athlete	必修	講義	2	30		30			運動による心理的作用の変化や効果・弊害を通して、ストレスマネジメントの基礎を学ぶ。
	障害予防と対応 スポーツ医学Ⅰ・Ⅱ Assessment of Sports IllnessⅠ・Ⅱ	必修	講義	4	60	30	30			スポーツ障害の発生機序や発生箇所、そして内科疾患において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
	障害予防と対応 スポーツ外傷論Ⅰ・Ⅱ Assessment of Sports InjuryⅠ・Ⅱ	必修	講義	4	60		30	30		スポーツ外傷の発生機序や発生箇所において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
	トレーニングの理論と実践 トレーニングⅠ・Ⅱ Strength Training and ReconditioningⅠ・Ⅱ	必修	演習	2	60	30	30			トレーニングを実践指導していく上で必要な各種トレーニング法の習得と指導法を学ぶ。

専門分野	予防医学・リハビリテーション	<p style="text-align: center;">ストレッチ</p> <p>Workshop Course of Streching</p>	必修	演習	1	30	30				<p>ストレッチの基本となる理論・動作を理解し、対象者の目的に応じたストレッチの指導法を習得する。</p>
------	----------------	------------------------------------------------------------------------------	----	----	---	----	----	--	--	--	-------------------------------------------------------

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		講義概要	
						前 期	後 期	前 期	後 期		
専門分野	予防医学・リハビリテーション	テーピングⅠ・Ⅱ Workshop Course of Taping I・II	必修	演習	2	60	30	30			身体の機能解剖学的な理解のもと、障害の発生要因について学び、目的に合致した各種テーピング法を習得する。
		スポーツマッサージ Workshop Course of Massage	必修	演習	1	30		30			スポーツ選手や運動実施者のコンディショニングを目的としたマッサージの理論・基本手技を習得する。
		測定評価Ⅰ・Ⅱ Evaluation I・II	必修	演習	2	60			30	30	目的や競技特性に応じた身体機能・体力の測定から選手の特徴やトレーニング課題を見つけサポートする。
		アスレティックリハビリテーションⅠ・Ⅱ Therapeutic Exercise and Rehabilitative Techniques I・II	必修	演習	4	120			60	60	スポーツ選手の受傷後の機能回復をもとに、競技復帰までの段階的リハビリテーション及びプログラミングについて学ぶ。
		コンディショニングⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ General Medical Conditions and Disabilities I・II・III・IV	必修	実習	4	120		30	60	30	競技スポーツや健康スポーツ、運動療法において、設定した目標達成に必要な準備プロセスについて学ぶ。
		運動療法Ⅰ・Ⅱ Therapeutic Exercise and Rehabilitative Techniques I・II	必修	演習	4	120			60	60	外科的障害者、慢性内科疾患及び健康維持増進に対しての各種運動療法、運動処方とその原理について学ぶ。
	障害と応急処置	救急処置法 First Aid and Emergency Care	必修	演習	1	30	30				事故を防止し、緊急時に必要な処置ができるように、正しい救急法の知識と技術を身に付ける。
		応急処置法 Risk Management and Injury/Illness Prevention	必修	演習	1	30		30			緊急時における適切な対処法と正しい救急法の知識と技術を身に付ける。
	サポーター トレーニング・インストラクション	水泳実習 Training of Swimming	必修	実習	1	30	30				水中運動および基礎泳法の理論と基礎技能の修得する。更に水中における安全管理法を学ぶ。
		トレーナー実習 Internship Program for Athletic Trainer	必修	実習	6	180				180	スポーツ現場でのトレーナー活動を通じて、学習技能の検証とサポート業務についての姿勢を習得する。
		フィットネススタジオプログラムⅠ・Ⅱ Fitness Studio Program I・II	必修	演習	2	60	30	30			フィットネススタジオやプールプログラムの作成について学び、対象者を前にしてレッスン指導が行えるようになることを目指す。
		健康運動実践指導者検定講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ Workshop Course for Health Fitness Instructor I・II・III	必修	講義 演習	5	90			30	60	「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。(実技・筆記対策)
		JATI-トレーニング指導者検定講座Ⅰ・Ⅱ Workshop Course for JATI-Training Instructor I・II	必修	講義 演習	4	60			30	30	「JATI-トレーニング指導者」検定試験の対策講座。(筆記対策)
		パーソナルトレーナー検定講座Ⅰ・Ⅱ Workshop Course for Personal Trainer I・II	必修	講義 演習	4	60		30	30		NSCA「パーソナルトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記対策)
		アスレティックトレーナー演習Ⅰ・Ⅱ(ゼミ) Major in Athletic Trainer I・II	選択 必修	演習	4	120			60	60	日体協「アスレティックトレーナー」検定試験の対策講座。(実技・筆記対策)
		メディカルトレーナー演習Ⅰ・Ⅱ(ゼミ) Major in Medical Trainer I・II	選択 必修	演習	4	120			60	60	運動療法・疾病予防における運動処方・プログラムの内容を包括的に学習し各症例に関しての適切な対処法を習得する。
		フィットネス&インストラクター演習Ⅰ・Ⅱ(ゼミ) Major in Fitness and Instructor I・II	選択 必修	演習	4	120			60	60	スポーツ愛好家への運動指導・健康指導に関する専門的なスキルを習得する。
		スポーツチャイルド演習Ⅰ・Ⅱ(ゼミ) Major in Sports Child I・II	選択 必修	演習	4	120			60	60	運動や遊びを通じて子どもたちの心と発育をサポートする技能を習得する。

総時間数			107	2280	540	570	540	630	【特記事項】 選択授業の履修時間数および単位数は 含まれない。
------	--	--	-----	------	-----	-----	-----	-----	---------------------------------------